



飲食を提供されるお店の皆様へ

「おいしく残さず食べきろう！」運動の実践

食べられるにもかかわらず捨ててしまう食品ごみ→『もったいない』と思ったことはありませんか？

飲食店等から出る多量の生ごみの中でも、食べられるにもかかわらず捨てられてしまう食品ロスについて、「もったいない」の気持ちで事業者、消費者、市がお互いに協力して減らすことにより、本市における一般廃棄物の減少を図り、食品ロス削減を推進します。

もったいない その気持ちが第1歩！ まずはできることから取り組んでみませんか？

例えば1 残さず食べきろう！の啓発

(例：残さず食べきろう！と店内に掲示、お客さんに呼びかける など)

広めよう！「30・10運動」

宴会時の食べ残しは「もったいない」と思ったことありませんか？

今、全国で「30・10運動」が実施されています。ぜひご協力をお願いします。

(例：宴会開始30分、終了10分は食べきりタイム おいしく残さず食べきろう！とお客さんに呼びかける など)

例えば2 小盛りメニューの提供

(例：ハーフサイズメニューや小盛りメニューの設定、ご飯の量を調節するなどの対応 など)

例えば3 「地元食材」の提供

(例 地場産の食材を使ったメニューの提供など)

※食を通じて郷土の理解と食育よる食の大切さを知ることができる機会ができます。

例えば4 その他食品ロス削減に資する取組み

(例：野菜の茎や皮を使った料理の提供、食べ残しをしないような呼びかけ など食品ロス削減につながる取組みであれば何でも可能)

生ごみの分別収集にご協力をお願いします

土浦市では、『生ごみのリサイクル』を進めています。

食品ロス削減の取り組みをしてもどうしても出てしまう生ごみは、できるだけリサイクルしましょう！

リサイクルに関するお問合せは、土浦市役所環境衛生課クリーン推進係、または、ごみ収集事業者へ直接お尋ねください。